

令和5年度 開催要綱

富山県保育所(園)・認定こども園リーダー研修会

～保育・教育の質の向上のために～

1. 趣 旨

近年、子どもや子育てを取り巻く環境が変化し、保育所(園)・認定こども園に求められる役割も多様化・複雑化する中で、現場リーダーである保育所(園)・認定こども園の長には、より高度な専門性が求められるようになっていきます。

本研修は、「制度や政策の動向」「こども理解」「食育」をテーマに、現場リーダーとして子どもや保護者、地域ニーズに対応していくため、保育現場に求められることが今後どのように変わるのか理解を深め、さらなる教育・保育の質の向上に寄与することを目的に開催します。

2. 主 催

富山県保育連絡協議会

※本研修は、富山県保育連絡協議会が富山県から「施設型給付費等に係る処遇改善加算Ⅱに係る研修の実施主体認定」を受けて行います。

3. 共 催

富山県、富山県民間保育連盟、富山県保育士会

4. 後 援

富山市、社会福祉法人富山県社会福祉協議会

5. 日 時

令和5年12月14日(木) 午後1時20分～午後4時10分
15日(金) 午前10時00分～午後3時30分

6. 会 場

富山県農協会館 8階 ホール
〒930-0006 富山県富山市新総曲輪2番21号 TEL. 076-445-2051

7. 参加対象者 80名程度

- (1) 保育所(園)・認定こども園の所長・園長またはそれに準ずる者
- (2) 中核リーダー及び専門リーダー、若手リーダー
- (3) 県及び市町村保育行政関係者
- (4) その他保育に関係のある者

8. 参 加 費

15,000円(1名) 会員・昼食代(12月15日)込み
20,000円(1名) 非会員・昼食代(12月15日)込み

9. 日 程

【12月14日(木)】

12 : 20～12 : 50	受付
12 : 50～13 : 00	開会・挨拶
13 : 00～14 : 30	講義 1 「保育における食育の質を高める」 ～毎日の食事と保育の連携～ 上越教育大学大学院 教授 野口 孝則 氏
14 : 30～14 : 40	休憩
14 : 40～16 : 10	講義 2 「認定こども園をめぐる動向と課題」 ～質の充実と経営の安定に向けて～ (株)保育システム研究所 代表取締役 吉田 正幸 氏

【12月15日(金)】

9 : 30～10 : 00	受付
10 : 00～11 : 30	講義 3 「こども理解とは」 ～子どもとの対話からこどもを読み解く～ 山梨大学 名誉教授 加藤 繁美 氏
11 : 30～12 : 30	休憩（昼食）
12 : 30～14 : 30	講義 4 「0・1・2歳児の心の育ちとトラブルへの対処法」 非営利団体コドモノミカタ 代表理事 井桁 容子 氏
14 : 30～14 : 40	休憩
14 : 40～15 : 30	講義 5 行政説明 厚生部こども家庭室子育て支援課

10. 参加申込

(1) 参加希望者は、下記専用サイトよりお申込みください。

申し込み受付期間：令和5年10月23日(月)～令和5年11月17日(金)

【参加申込 URL】 <http://www.mwt-mice.com/events/leader-toyama2023test>

【QRコード】

(2) 参加費の支払いについては、「名鉄観光サービス(株)富山支店」より
申込完了後に送信されるメールの手順に従って、指定の振込み口座
へ送金ください。(振込手数料は振込者負担)



11. 修了書の交付【中核リーダー及び専門リーダー、若手リーダー該当者】

全ての日程を受講した研修修了者には、修了証の交付を予定しています。

本研修は、施設型給付費等に係る処遇改善加算Ⅱに係る研修として実施するため、修了証の交付にあたっては、研修修了者の名簿(1※)を作成します。なお、研修修了者について、富山県、県内各市町村、及び他都道府県から照会がある場合、修了者の名簿記載情報を提供することがありますので、予めご了解願います。

(1) ※名簿記載事項：①保育士登録番号(受講希望者が保育士の場合に限る。) ②氏名・生年月日・住所 ③勤務先施設の名称・所在市町村名(現に保育所等に勤務している者に限る。) ④修了した研修分野 ⑤修了証番号 ⑥修了年月日

なお、虚偽又は不正の事実に基づいて修了証の交付を受けた場合等においては、研修の修了を取り消すこととなります。

(2) 研修会参加にあたっては、名簿作成に必要な、①保育士登録番号(受講希望者が保育士の場合に限る。) ②氏名・生年月日・住所の提出をお願いします。

12. その他

会場には駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

13. 個人情報の取り扱い

参加申込書に記載された情報は、研修会の運営・管理の目的に限って使用し、本会「個人情報保護要領」に基づいて適切に取り扱います。

なお、申込受付等に関する業務を名鉄観光サービス(株)富山支店に委託し実施するため、情報を共有します。

14. 問合せ先

【研修会に関して】

富山県保育連絡協議会 担当：中出

〒930-0094 富山市安住町 5-21

富山県総合福祉会館(サンシップとやま) 3階

TEL. 76-431-6727/FAX. 076-432-6064

E-mail：hoikukyo@room.ocn.ne.jp ホームページ <https://toyama-hokyo.jp/>

【参加申込に関して】

名鉄観光サービス(株)富山支店

〒930-0004 富山市桜橋通り 1-18 住友生命ビル 1F

TEL. 076-431-8056/FAX. 076-431-2056

*** 講師紹介 ***

講義 1

上越教育大学大学院 教授 野口 孝則 (のぐち たかのり) 氏

主な経歴

神戸学院大学栄養学部卒業(管理栄養士、臨床検査技師)。京都大学大学院人間・環境学研究科文化・地域環境学専攻修了。京都大学博士(人間・環境学)。理化学研究所脳科学総合研究センター基礎科学特別研究員、神戸学院大学講師、福岡女子大学准教授、厚生労働省健康局栄養管理係長、帝塚山大学准教授を経て平成27年4月より現職。国立大学教員養成系大学院における食育・栄養教育に特化した研究室を主宰し、教育・保育をはじめ医療・介護の現場における食教育(食育)の必要性や有効性に関する最新の情報を解析し、家庭や地域と連携した実践的な食育の展開について教育・研究を行っている。令和2年4月より上越教育大学健康教育研究センターの初代センター長を兼務。生涯の研究テーマは「美味しさを感じることは健康につながる」。

講義 2

(株)保育システム研究所 代表取締役 吉田 正幸 (よしだ まさゆき) 氏

主な経歴

1957年4月生まれ。福岡市出身。大阪大学人間科学部卒業。
保育専門誌「遊育」代表取締役兼発行人、大妻女子大学大学院非常勤講師(保育マネジメント特論)。これまで、文部・厚生両省の総合施設に関する合同検討会議委員、文部科学省「新しい幼児教育の在り方に関する調査研究」企画評価会議委員、内閣府認定こども園制度の在り方に関する検討会委員等を歴任。現在、厚生労働省子ども・子育て支援推進調査研究事業企画評価委員、内閣府子ども・子育て支援システム標準化検討会座長等のほか、自治体の子ども・子育て会議で委員長等複数努める。NHK「クローズアップ現代」「ナビゲーション」「視点・論点」のゲスト解説等に出演。
主な著書 「選ばれる園になるために～変革のビジョンと実践」(世界文化社、2013)「認定こども園の未来～保育の新たな地平へ」(フレーベル館、2016)など

講義 3

山梨大学 名誉教授 加藤 繁美 (かとう しげみ) 氏

主な経歴

名古屋大学大学院教育学研究科博士前期課程修了
国立大学法人山梨大学で講師、助教授、教授を務めた後、2018年4月より2022年3月まで東京家政大学教授。保育実践のあるべき姿を保育者-子ども関係に焦点をあてて研究しているが、それに並行して、保育・幼児教育制度の歴史と現実に関する研究も展開している。
主な著書 『保育・幼児教育の戦後改革』(ひとなる書房、2021)『子どもとつくる0歳児保育～5歳児保育』(監修・ひとなる書房、2011～2016年)『対話的保育カリキュラム(上・下)』(ひとなる書房) 日本保育学会保育学文献賞受賞 他

講義 4

非営利団体コドモノミカタ代表理事 乳幼児教育実践研究家 井桁 容子 (いげた ようこ) 氏

主な経歴

1976年4月から2018年3月まで保育実践研究施設の東京家政大学ナースリールームに42年間勤務し、東京家政大学非常勤講師も務め、保育の実践及び保育者養成に関わりながら研究に従事。2018年4月よりフリーとなり乳幼児教育実践研究家として、「非営利団体コドモノミカタ」代表理事、「保育の根っこを考える会」主宰などを務める。

保育実践の場から抽出した子どもの本質、質の高い保育の在り方について数多くの実践研究や講演、保育・子育て関係著書多数を執筆。また保育コンサルティング、ワークショップ、メディアにおいては、NHK Eテレ「すくすく子育て」助言者「いないいないばあ」監修、そのほか保育DVD制作、子どもと大人向け音楽CDプロデュースするなど、日本の子どもが置かれる環境の質の底上げのために幅広く活動中。2020年11月に育児雑誌編集長が選ぶ『第13回ペアレンティングアワード』の文化人部門を受賞。